

アル・アクサ洪水第234日目：イスラエルとエジプトの衝突 | EU 地域が武器を封鎖 | アルジェリア：国連安保理事会 | ハムダン：バイデンの責任 | 「最大の失敗」

脇浜義明訳、Palestine Chronicle, 2024年5月27日



ラファ北西部の避難民テントをイスラエルが爆撃した後、消火活動を行う民間防衛隊員。(Photo: Gaza Civil Defense)

主要トピック

*イスラエル占領軍による最も狂暴なラファ攻撃で少なくとも40人、そのほとんどが女性と子ども、が殺害された。赤十字によれば、死者数は今後も増える。

*パレスチナ抵抗運動体のハマスは「ガザ回廊で現在進行中の我々民族に対するシオニストの虐殺」に対して人民総動員抵抗を呼びかけた。

*イスラエル・メディアは、パレスチナ囚人とイスラエル人人質の交換交渉を前進させるためにイスラエル側が2つの提案を仲介者に提示したと報じたが、ネタニヤフ首相が交渉を妨害しようとしているとの報道もあった。

*ガザ保健省によれば、10月7日から続いているイスラエルの虐殺で、死亡者が36,050人、負傷者は81,026人となった。

最新情報

5月28日 01:00am

*アル・ジャジーラ：ガザ市中部のアル・ダラージ地域のバニ・アメル地区の民家を標的にしたイスラエル軍の爆撃で多数の死者と負傷者が出た。

*エイラート市役所：わが国の空軍機が他にドローンがないかどうかを捜索している。
5月28日 12:00am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はラファ市西部のサウジ地区にある住宅を標的に砲撃した。

*ワラ（エルサレム・ポストが所有するインターネット・メディア）：イラクのイスラーム・レジスタンスが3機のドローンでエイラート市内の軍事施設を標的に爆撃したと発表した後、市の上空でわが軍が3機に対する迎撃を行った。

*WHO（世界保健機関）：我々は避難民に対する不当な攻撃を非難する。

*グテーレス国連事務総長：我々はイスラエルのラファにおける行動を非難する。

5月27日 11:00pm

*アイルランド外務省：アイルランドはラファ作戦中止をイスラエルに要請する。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はラファ市西部のザループ環状交差点付近の住宅アパートを爆撃した。

*スロベニア外務省：スロベニア国首相は、政府が6月4日にパレスチナ国を承認する資料を議会に提出して、協議すると言った。

*ベルギー国副首相：イスラエルを制裁すべきときだ。

*ヒズボラ：我々はナハリヤの東に新たに設営された第411砲兵大隊の基地をドローン攻撃し、イスラエル兵を殺傷した。

*カナダ外務省：ラファでパレスチナ民間人の命を奪う攻撃にぞっとしている。我々はイスラエルのガザ作戦を支持しない。即時中止を求める。

*チャンネル12：戦争内閣と警備保安機関の間でラファ攻撃をやめて捕虜交換を優先するという合意が成立した。

*フィナンシャル・タイムズ：エジプト政府高官がラファ交戦の重要性を否定した。

*EU 外交官：ラファ攻撃でイスラエルは国際社会から非難されるであろう。

5月27日 10:30pm

*アル・ジャジーラ：ベルギーのワロン地域は同地の空港経由でイスラエルへ武器を輸送することを禁止した。

*アルジェリア：わが国はラファ虐殺に関する安保理の緊急の非公開協議を明日に開くことを要請した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル警察はハイファで戦争続行に抗議するデモの取り締まりで6人を逮捕した。

*チャンネル12：ガザと国境近くのナハル・オズ・キブツの空き地にロケット弾が着地した。

*クウェート病院理事長：ラファのクウェート病院理事長は、イスラエル軍の病院スタ

ップを意図的に標的にした攻撃と周囲の環境悪化のために、病院閉鎖せざるを得ないと発表した。

5月27日 9:00 pm

*アル・ジャジーラ：レバノンとの国境の西側にあるシュロミの町とマノットの町で警戒警報が鳴った。

*フォルカー・テュルク国連人権高等弁務官：ラファ爆撃の映像を見ると、イスラエルの戦争方法に目立つ変化がないことが分かる。

*国連人道支援調整官：ラファでは女性や子どもたちが生きてまま焼かれた。

*パレスチナ・クロニクル：昨日（26日）イスラエルはラファ市の西部のテル・アル・スルタン避難民キャンプを砲撃して、少なくとも13人を殺害し、多くを負傷させた。

*カン：明日、イスラエル交渉団は戦争内閣で合意された提案を仲介国に提出する予定。

5月27日 8:00 pm

*ホワイトハウス：イスラエルのラファ攻撃の映像は衝撃的である。我々は昨日ラファで起こったことを評価するためにイスラエル軍や戦場のパートナーと話し合っている。

*オサマ・ハムダン（ハマス政治局員）：我々は米政権とバイデン大統領はラファ虐殺に全責任があると判断している。

*フーシ派軍事スポークスマン：我々は紅海航行中の米国駆逐艦2隻に攻撃を仕掛けた。インド洋では米国船舶とイスラエル船舶を含む3隻の船を攻撃した。

5月27日 7:00 pm

*イスラエル軍：ガザの戦闘で命にかかわる重傷を負った兵士が一人。

*ヤイル・ラピッド：ネタニヤフはホロコースト以降のユダヤの歴史で最大の失策を犯した。

*ネタニヤフ首相：私は所期の目的が全部実現するまで戦争を終えることをしない。私は降参の白旗をあげないし、「勝利」を勝ち取るまで戦い続ける。

*アル・アズハル・アル・シャリフ（イスラームの権威ある科学団体）：我々は避難民キャンプへの「シオニストのテロ攻撃」を非難し、国際社会にそれに反対する行動をとることを呼びかける。

5月27日 6:00 pm

*カンの世論調査：イスラエル国民の70%がネタニヤフの辞職を望んでいる。

*イスラエル・メディア：多数のロケット弾がレバノンから上ガリラヤの西部にあるメロン入植地に向かって発射された。

*パレスチナ・メディア：南レバノンから発射されたロケットでメロン入植地が火事になった。

*エジプト軍スポークスマン：ラファの国境地帯の警備をしていたわが国の兵士が一人殺害された。我々はラファ検問所の国境地帯の銃撃事件に関して所轄庁による調査を行っている。

*国連：ラファ市の避難民キャンプに対するイスラエル軍の攻撃に関する「全面的で透明性のある調査」を開始することをイスラエルに求めた。

*アフリカ連合：イスラエルのラファ攻撃はイスラエル政府が国際司法裁判所の決定を無視していることを示している。

5月27日 5:00 pm

*イスラエル軍：イスラエル占領軍は昨夜のガザ市空爆について調査を開始したと発表した。

*カン：イスラエル軍はエジプトとの国境で数時間前に銃撃戦が発生し、それについて現在調査し、エジプト政府とも連絡を取り合っている、と発表した。

5月27日 4:30 pm

*イスラエル軍：過去24時間にガザ回廊の戦闘で負傷したわが軍の兵士は23人。

*ワラ：ラファ検問所でイスラエル軍との銃撃戦でエジプト兵2人が死亡した。

*チャンネル13：軍事検閲によりラファ検問所での銃撃戦に関する報道は禁止。

*ヒズボラ：我々はベイト・ヒッレル軍事基地をドローン攻撃した。

*アル・ジャジーラ：占領軍はガザの幹線道路サラー・アル・ディンのエジプト国境付近の入り口で発砲を開始した。

5月27日 3:30 pm

*チャンネル13：ラファでイスラエル軍とエジプト軍の間で異常事態が生じ、イスラエルは調査中。

*チャンネル14：ラファ検問所内でエジプト兵がイスラエル兵に発砲したが、死傷者はなし。

*イスラエル・メディア：イスラエル軍はエジプト兵に威嚇発砲。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は軍事検閲によってラファ検問所におけるイスラエル軍とエジプト軍の間の事件に関するニュースを削除した。

5月27日 2:30 pm

*ガザ保健省：10月7日から続いているイスラエルの虐殺で、死亡者が36,050人、負傷者は81,026人となった。

*マクロン仏大統領：ガザの軍事行動をやめるべきだ。私は国際法への絶対的尊重と即時停戦を呼びかける。ラファのパレスチナ市民にとって安全な場所はない。

*アル・カッサム旅団：我々はガザ中部のマガジ難民キャンプの東を進軍中のイスラエル軍部隊を迫撃砲で攻撃した。

*アルバニーズ国連特別報告者：国際社会がイスラエルの無法を処罰しないために、イスラエルは虐殺行為を続けている。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はジャバリヤ難民キャンプの西のビル・アル・ナジャ地区に連続的砲撃を行っている。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はジャバリア難民キャンプの西のアル・ファル

ージャ地区のアブ・シャルク環状交差点一帯を砲撃している。

5月27日 1:30 pm

*アル・ジャジーラ：レバノンとの国境からの侵入の疑いがあるとして、上ガリラヤの町々に警報が鳴った。

*カン（情報筋の言葉として）：モサド長官は自分と仲介国代表との会合を纏めた報告書を戦争内閣の閣僚に提出した。

*ヨルダン外務省：ラファ爆撃は戦争犯罪だ。

アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はジャバリヤ難民キャンプ内のファルージャ墓地をブルドーザーで破壊し始めた。

5月27日 12:30 pm

*イスラエル軍スポークスマン：わが軍は昨日ガザで75か所の標的を爆撃した。

*サウジアラビア外務省：サウジアラビアはガザで続いている占領軍の虐殺を強く非難する。

*UNRWA：ガザで殺害された職員は192人にのぼった。

*ベルギー副首相：民間人や子どもらの無差別殺害は国際法違反だ。

5月27日 11:00 am

*ドイツ：ガザとイスラエルに関する国際司法裁判所の判決は拘束力があり、当然尊重しなければならない。

*スペイン外務省：ホセ・マヌエル・アルバレス外務大臣は、国際司法裁判所判決を公式に支持すると宣言し、イスラエルに裁判所の決定を尊重させるような手段を講じるべきだと、他のEU加盟の26カ国に呼びかけると言った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はジャバリヤ難民キャンプのアル・ファルガ地区の住宅を爆破し、付近の建物の多くも被害を受けた。

*国連特別報告者：イスラエルの国際法無視は容認できない。

5月27日 09:30 am

*イエディオト・アハロノト：ガザ戦争開始後イスラエル兵と士官の戦死者は636人、負傷者は3,500となった。

*イスラエル・ハヨム（ネタニヤフ寄りの無料配布日刊紙）：昨夜ガザ南部の戦闘でイスラエル軍特殊部隊ロタール部隊の兵士一人が重傷を負った。

*イスラエルの元参謀副長官：ベン・グヴィルは警察を自分の私兵に使っている。

*ガザ民間防衛隊：イスラエルのラファ爆撃による死者は40人、他に多数の負傷者がいる。

*パレスチナ・クロニクル：昨日26日、イスラエルは国際司法裁判所の判決とバイデン米国大統領の声明をあからさまに無視して、ラファで凶暴な虐殺を行った。

5月27日 09:00 am

*ジョセップ・ボレル（EU 外務・安全保障政策上級代表）：国際司法裁判所の決定は正

義を実現するうえで重要である。

*QNN（訳注：QNN ニュース・ネットワークはパレスチナ青年が立ち上げた通信社だが、過激派としてPAに弾圧されたことがある。現在も広告に依存してボランティアによって独立的に運営されている）：イスラエル占領軍戦車がガザ中部のアル・マガジ難民キャンプの東側を砲撃した。

5月27日 04:00am

*カン：イスラエル政府は停戦仲介国に捕虜交換交渉を前進させるためとして二つの提案をした。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はジャバリヤ難民キャンプ内のアル・ファルガ地区を砲撃し、続いて急襲した。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍がラファ北西にある避難民のテント村を爆撃してテント村は炎上、民間防衛隊の人々が消防活動をやった。

5月27日 05:00am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍はガザ市南部のアル・ザイトゥーン地区とアル・サブラ地区を砲撃している。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍飛行機がガザ市北部のザルカ地区のアル・バトラン一家の家を爆撃し、5人を殺害し、その他の人々を負傷させた。

*イエディオト・アハロト：ネタニヤフ首相は捕虜交換交渉を妨害しようとしている。

5月27日 04:00am1

*パレスチナ・メディア：ガザ中部のブレイジ難民キャンプの家をイスラエル軍機が爆撃、パレスチナ人1人が死亡、何人かが負傷した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍がガザ市北部のザルカ地区のアル・バトラン一家の家を砲撃し、何人かを死傷させた。

5月27日 03:00am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍ヘリコプターがガザ市の南部地区を猛攻撃した。

*パレスチナ・クロニクル：昨日、イスラエル爆撃機がラファ北西にある避難民のキャンプを8発以上のミサイルで襲い、少なくとも27人を殺害した。

5月27日 02:00am

*アル・ジャジーラ：ガザ中部のヌセイラトにある難民キャンプ1号の中のサラ・シェハデン・モスクの東にあるアル・ヘル一家の家をイスラエルが攻撃し、多くの人が負傷した。

*イスラエル軍：ラファ攻撃後軍は声明を出した。その声明で、軍の戦闘機がハマス高官が陣取るハマス施設を爆撃したことを述べた。さらに、その攻撃は情報に基づいて精密爆弾を使って行ったと、声明は述べている。

*ガザ民間防衛隊：イスラエル軍のラファ虐殺の後、50人の死者と負傷者を救い出した。

5月27日 01:00am

*ハマス：我々は西岸地区、エルサレムなど占領地（パレスチナ‘48）と外国の同胞パレスチナ人民（訳注：西岸地区とガザに約600万人、外国に約600万人のパレスチナ人がいる）に、ガザで進行中のシオニストによるわが民族虐殺に抗議するために立ち上がり、怒りの大衆行動を行うように呼び掛ける。また、アラブ・イスラーム諸国の人民と世界の自由な人々にジェノサイド戦争を非難する運動と活動を強化し、国際社会と国連の要求を無視、特にガザ侵攻とラファ攻撃をやめよと要求する国際司法裁判所の決議を無視するこの凶悪者との関係を断ち切れと自国政府に圧力をかけるように、呼びかける。